



2008～2009年度テーマ Make Dreams Real — 夢をかたちに —
2008～2009年度 R.I.会長 李東建 (韓国 ソウル漢江RC)

佐世保ロータリークラブ 会長・遠田 公夫 幹事・木村 公康
事務所・佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会会場・佐世保玉屋8階 (毎週水曜日) TEL 0956-23-8181
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 21 年 1 月 14 日

第 2,872 回例会

NO 26

《本日》会員数 80 名 (出席免除会員 22 名) ・出席 48 名 ・免除者出席 12 名 ・欠席 10 名 ・ビジター 0 名 ・出席率 75.00 %

《前々回》会員数 81 名 (出席免除会員 23 名) ・出席 37 名 ・メイクアップ 21 名 修正出席率 100.00 %

会長挨拶

会長 遠田 公夫 君

私の故郷、北海道を彷彿とさせる寒い毎日でございます。寒い時には食べるに限ると、無病息災を祈り七草粥を食べ、翌日は5月に生まれる初孫が男と分かり、内祝いで寿司を食べ、翌日は開運・商売繁盛を祈り鏡開きのぜんざいを食べ、その後は中華料理と紹興酒三味の3日間を過ごし、昨夜は、やっぱり日本食を頂かないと帰国した気がしないと日本酒と小料理を頂き、お陰様で先週の例会以来、体重が5キロ増えました。その間、芹野理事には佐世保学園成人式での代読をお願いし、台南ロータリーでの55周年の祝辞もこなして参りました。

ガオウエイ・クイピン、ダー・チャーハオとその祝辞を全て中国語で挑戦して参りましたが、先方に通じたかどうかは定かではありません。只、ひな壇に上げられ、台湾が敵対する北京語でしゃべった失敗と共に、懇親会ではタレントが英語の歌を歌っていたのでリズムを取っていたら、いきなりステージと一緒に歌えというもので、つい調子に乗って「朝日のあたる家」を一緒に歌ってしまった失敗などなど、激動の1週間でもありました。

さて、台南RCの55周年は、その企画の数々もさる事ながら、その気配りに感動すら覚えました。出迎えは、パスト会長の90歳近

い長老が来られ、途中で体調を崩されながらも墓参りに同道され、歓迎夕食会ではそれぞれ佐世保RC担当の長老から次々と乾杯（カンペー）攻勢を頂きながら、当クラブ40周年の時の王選手の話をして、翌日のゴルフ会では、ベストファイブに当クラブから4人も入賞したのもさる事ながら、80歳近い長老と一緒にプレー頂き、途中で足が腫れてプレーを止めても最後までカートで同道してくださいました。

式典・コンサート・記念懇親会での席順も含め、会員夫人共々、当クラブの会員に過大な気遣いをされ、最後は、若手会員に二次会、三次会までお世話頂きました。部屋の暖房が効かず寒い2晩でしたが、全会員から佐世保ロータリーに対する気配りを感じ、改めてこれまで両クラブの先輩が築いてこられた歴史の重みを感じて参りました。

最後に、本日はクラブ協議会後半でございます。スムーズに議事進行出来ますよう、ご協力をお願い致し、挨拶と致します。

例会記録

○ロータリーソング「四つのテスト」

幹事報告

幹事 木村 公康 君

1. 台南ロータリークラブ 会長 黄 富雄 君
(Tomi)

55周年委員長 蘇 明輝 君
(Bronco)

創立55周年記念式典お礼状

2. (財)ロータリー米山記念奨学会

理事長 板橋 敏雄 君
事務局長 坂下 博康 君

米山功労クラブ感謝状

第71回目 累計 71,086,000円

長富 正博 君 (18日)
高橋 章文 君 (19日)
山下 尚登 君 (24日)
黒木 政純 君 (27日)
佐々木秀也 君 (29日)
山下 登 君 (31日)



委員会報告

■新世代担当理事 芹野 隆英 君

1月9日(金)、佐世保学園成人式に、会長代理として出席してまいりました。3名の成人を迎える若者へ会長の祝辞を伝えるとともに、3名の決意表明を聞いてまいりました。

■親睦活動委員会 委員長 菅沼宏比古 君

長寿祈願祭・祝賀会のご案内

日 時／平成21年1月21日(水)

〔祈 願 祭〕 11:00 亀山八幡宮

〔祝 賀 会〕 18:30 アイトワ

多数の方の出席をお願い致します。

ニコニコボックス

大神 邦明 君、下田 弥吉 君
古賀 巖 君、千住 雅博 君
小川 洋 君、石井 正剛 君
円田 浩司 君、芹野 隆英 君
長富 正博 君、黒木 政純 君
山下 登 君

誕生祝いありがとうございました。

慶 祝

親睦活動委員会 加藤 陽一 君

○今月の誕生祝い

藤井 隆 君 (1日)
大神 邦明 君 (1日)
下田 弥吉 君 (3日)
古賀 巖 君 (3日)
千住 雅博 君 (5日)
小川 洋 君 (6日)
石井 正剛 君 (11日)
円田 浩司 君 (12日)
芹野 隆英 君 (13日)

◇
〔1月7日 訂正分〕
ニコニコボックス 合計 5,000円
テーブルニコニコボックス 合計 50,000円
累 計 606,000円

◇
ニコニコボックス 本日合計 11,000円
累 計 617,000円

ロータリー3分間情報

親睦活動委員会 児玉 孝雄 君

「あなたの原稿が『ロータリーの友』に確実に載るコツ」



4点をお話しします。

1. 事前に活動の流れを確認し

て、どのような写真を撮るか考えておく

皆さまが送ってくださった原稿が掲載される、その一番の決め手は何でしょうか。その一つは「生き生きとした写真である」ということです。「理想的な写真は？」と聞かれると、「動きのある、活動の様子がわかる写真」と一言で片付いてしまうのですが、実際には、これがかかなり大変なことのようです。『ロータリーの友』に写真を送ろうと思って探したが、集合写真しかなかった」、などという話をよく伺います。

では、どのようにすればいいのでしょうか。活動の企画を立てる段階で、誰が写真を撮るのかも一緒に決めておき、写真を担当する人は、その活動の流れをあらかじめ把握して、「活動全体を一枚の写真で表現するにはどのシーンの写真を撮るのが一番いいか」ということまで事前に考えておくといいと思います。もちろん、現場ではもっといいシーンに出くわすかもしれませんが、事前に流れを確認しておけば、決してシャッターチャンスを逃すことはないでしょう。

2. 日本全国の人が読むということを意識して原稿を書く

写真とともに、その活動を紹介する原稿も必要になってきます。『ロータリーの友』は日本全国、さまざまな地域に住んでいらっしゃる方々の雑誌です。ということは、行ったこともない、地名すら知らない所にあるクラブの記事がしばしば誌面に登場することになります。自分のクラブのことを、ほとんどの読者は知らないのだという点を十分に意識した上で、それらの人たちに自分たちのクラブ

や、その活動について伝えるには何が必要かを考えながら原稿を書いてください。

3. 読者が興味をもち、役に立つことを書く

大勢の人々に何かを伝える原稿を書くときには、ただ自分が言いたいことを書くのではなく、相手が知りたいと思うことや知って役に立つのは何なのかをよく考えてから、原稿に取り掛かることです。「どのようなきっかけで、その活動をすることになったのか」とか、「実際にやってみて、こんなことも工夫すればよかった」など、ほかのクラブの方々の参考になるようなポイントを入れると、読者の興味をそそり、結果的に皆さまのクラブについて、より多くの方に知ってもらえることになると思います。

4. 新鮮なネタを提供する

料理は食材が新鮮なうちにいただくのが一番おいしいのと同じで、雑誌の記事にも旬があります。ですから、『ロータリーの友』にご投稿をいただく写真や記事は、できるだけ早くお送りください。投稿規程には、実施後、1か月以内にお送りいただくようお願いしていますが、「1か月あるから」と油断をしていると、気がついたら2か月たっていたというのは、よくあることです。活動の印象が強く残っているうちに、できるだけ早く記事をまとめる方が、より楽しく、生き生きとした記事が書けるでしょう。

クラブ協議会

会長 遠田 公夫 君

さて、本日はクラブ協議会後半でございます。先週は、会員名簿の63ページの左半分、加納委員長から親睦委員会や例会委員会のご苦勞、プログラム委員会の豪華な卓話者の手配、会報委員会の不断の努力、長島副会長からは、特に会員増強への更なる努力をされる旨、報告戴きました。本日は、63ページの右半分の委員会から円田 昭さん、田川さん、芹野さん、川富さん、井手さんよりそれぞれご報告を頂きます。

—*

■職業奉仕委員会

委員長 円田 昭 君



□職業活動表彰委員会

委員長 溝口 尚則 君
副委員長 東 陽三郎 君
委員 田中丸善保 君

【上期事業報告】

10月22日、職業情報委員会と合同で、三川内焼伝統産業会館への訪問を行った。金氏会員の案内にて三川内焼の最新の技術や伝統工芸について詳しく説明を受けた。

【下期事業計画】

2月4日(水)の卓話を佐賀県窯業試験場所長の勝木氏に依頼しており、今後の窯業の方向についてお話を頂く予定である。

職業奉仕活動に積極的に取り組んでおられる企業に関して、会員のアンケート調査を予定している。

□職業情報委員会

委員長 富永 雅弘 君
副委員長 小川 洋君
委員 山下 登君

【上期事業報告】

以下の要領で職場訪問を実施した。

日時／平成20年10月22日(水)

場所／三川内焼伝統産業会館

参加者／会員16名

佐世保の伝統産業である三川内焼に関して、その更なる発展の一助とすべく職場訪問として見学、説明会を行った。

金氏会員の案内の下、美術館も見学し、参加者には三川内焼の素晴らしさを再認識する良い機会となった。

所要時間の短縮に関する工夫、交通費等で委員会予算を超過した事が反省点である。

【下期事業計画】

例会を中心に職業奉仕に関連する情報を伝える。

—*

■社会奉仕委員会

委員長 田川 邦男 君



未熟者であります。地域発展と人間尊重の二つの委員会を担当いたしましたので、その報告をいたします。藤井 隆委員長、井上齊爾副委員長、松尾弘司委員の人間尊重委員会は、今年度の事業計画として①佐世保市内8クラブと共に障がい者雇用の優良事業所と優秀勤労障がい者の方々の表彰、②佐世保市心身障がい児(者)育成協議会への年間会員加入の奨励 を挙げておりますが、いずれも下期の事業であるため実績報告は来年になりました。

次に地域発展委員会は、石井正剛委員長、吉富誠也副委員長と辻 昌宏委員の担当で、去る7月21日、海の日にパールシー近辺でビーチクリーンアップ作業を行いました。遠田

会長以下12人が参加、気持ちのいい汗をかきました。

さらに2日後には当例会に県立養護学校の坂梨修司校長先生を卓話者としてお招きし、貴重な話を聴く機会を設けていただきました。

なお、後期、当委員会は、地球温暖化を踏まえて地域発展を考える、という計画を出しておられます。気宇壮大な活動計画に満腔の謝意と期待を寄せたいと思います。くれぐれも看板倒れにならないよう、今は祈るのみであります。

□地域発展委員会

委員長 石井 正剛 君
副委員長 吉富 誠也 君
委員 辻 昌宏 君

【上期事業報告】

平成20年7月21日(日) (海の日)

鹿子前パールシーで行われた、ビーチクリーンアップ(清掃活動)への参加
参加会員 12名

平成20年7月23日(水)

長崎県立佐世保養護学校 校長 坂梨修司様の卓話を企画。

【下期事業計画】

平成21年6月に行われる、空き缶キャンペーンへの参加と参加への呼びかけを行う。
地球温暖化を踏まえたうえでの地域発展を考える。

□人間尊重委員会

委員長 藤井 隆 君
副委員長 井上 斉爾 君
委員 松尾 弘司 君

【上期事業報告】

今年度事業方針として4項目をあげたが、

すべて下半期の事業に集中しており、上期は具体的特記事業なし。

【下期事業計画】

年度初の事業方針の中

1. 佐世保市内8クラブの共同事業として、障がい者雇用優良事業所および優秀勤労障がい者表彰を実施する。
 2. 佐世保市中心身障がい児(者)育成協議会への年間会員加入を奨励する。
- の2点を会員の情報提供と協力のもと実施していきたい。

—*—*—*—*—*—*—*—*—*—*—*—*—*—*—*—*

■新世代担当理事

芹野 隆英 君



インターアクト委員会、ローターアクト委員会、青少年活動委員会と3委員会を担当させていただいております。

上期は各委員会、委員長及び委員の皆様のご尽力のおかげで、予定どおり各種事業を行うことができました。誠にありがとうございました。下期も益々ロータリー活動が盛り上がりそうですよう、メンバー一同協力しながら頑張りたいと思います。

□インターアクト委員会

委員長 有蘭 良太 君
副委員長 森 信正 君
委員 古原 進 君

【上期事業報告】

2008年6月7日

2008～2009年度インターアクト前期指導者研修会参加
場所／武雄市文化会館
参加者／インターアクター3名
顧問1名、ロータリアン1名

2008年8月9日～10日

2008～2009年度 国際ロータリークラブ
第2740地区 インターアクト年次大会参加
ホスト／唐津西高等学校IAC
場 所／唐津シーサイドホテル
参加者／インターアクト4名
顧問1名、ロータリアン2名

【下期事業計画】

- 後期指導者講習会への参加（武雄市文化会館）
- 老人ホームの訪問
- 歳末助け合い募金への参加
- 新入生歓迎会の実施
- 会員増強

□ローターアクト委員会

委員長 増本 一也 君
副委員長 三浦桂一郎 君
委員 山縣 義道 君、金氏嘉一郎 君

【上期事業報告】

長崎国際大学ローターアクトクラブの指導実施
※本年度より長崎国際大学RACは、全て新メンバーでスタートする事となりました。全員、ローターアクトに関する知識もなく、その目的・活動内容等、一からの指導になりました。現在は例会運営自体の確立を目指し、活動を実施しております。

①例会の実施

- 第1回例会：2008年7月9日(水) 19:00～20:30
ホテルローレライ
- 第2回例会：2008年8月8日(水) 19:00～20:30
ホテルローレライ
- 第3回例会：2008年9月1日(月) 18:30～20:00
ホテルローレライ
- 第4回例会：2008年9月25日(木) 18:30～20:00
長崎国際大学
- 第5回例会：2008年12月3日(水) 18:30～20:00
ホテルローレライ

②国際ロータリー第2740地区（2008-09年度）
地区大会・分科会参加
第2分科会：アクトの集い（ローターアクト・インターアクト）
※2008年11月15日(土) 15:00～16:30
アルカスSASEBO

③例会運営に関する指導

- ・月2回の例会実施について、是正指導
- ・例会出席率向上に関する協議実施

④第21回全国ローターアクト研修会参加に関する情報収集

2009年2月21日(土)～22日(日) 長崎市

⑤予算及び決算に関する指導、監査

【下期事業計画】

事業方針として、引き続き長崎国際大学ローターアクトクラブの運営指導を強化します。

①月2回の例会実施

- ②第21回全国ローターアクト研修会への参加
2009年2月21日(土)～22日(日) 長崎市
- ③台南RACとの姉妹締結準備
- ④国際RAC第2740地区年次大会への参加
2009年6月6日(土)～7日(日)
- ⑤予算及び決算の作成指導
- ⑥その他、自主的活動プログラムの実施

□青少年活動委員会

委員長 山下 尚登 君
副委員長 井手 常博 君

【上期事業報告】

第58回社会を明るくする運動「佐世保学園意見発表会」

日 時／平成20年7月4日(金)
13:30～15:30

場 所／佐世保学園 体育館
出席者／芹野隆英 新世代担当理事
山下尚登 委員長

ロータリー財団地区補助金プログラム申請を行い、賞状・賞品等を贈ることができました。当日、表彰式・激励のことばを芹野理事が立派になされました。

【下期事業計画】

次世代を担う青少年の健全な育成の為、継続されている事業ならびに支援活動を通して、社会貢献ができるよう参加していきたい。

- ①佐世保学園成人式
平成21年1月9日(金)
- ②RYLAへの参加

—*—*—*—*—*—*—*—*—*—*—*—*—*—*—*—*

■国際奉仕委員会

委員長 川富 正弘 君



本委員会は、国際青少年計画委員会、財団奨学・米山委員会および世界社会奉仕委員会の3委員会から成り立っております。

【上期事業報告】

1. 国際青少年計画委員会は、飯田満治委員長を中心に、武雄市で行われた国際奉仕部門セミナーへの出席、県北振興局長 高尾潤しげる様の卓話をおこなった。
2. 財団奨学・米山委員会は、千住雅博委員長を中心に、武雄市で行われた国際奉仕部門セミナーへの出席、米山記念奨学生シャナン・ケネディ君の卓話、米山記念奨学会およびロータリー財団へ寄付の募集を行い、4名から寄付をいただくことが出来ました。
3. 世界社会奉仕委員会は、中村徳裕委員長を中心に活動し、台南ロータリークラブ、ラホヤロータリークラブへ「週報」「ロータリーの友」の送付等をおこなった。また、昨日無事終了いたしました。台南ロータリークラブ55周年記念事業への訪問団の募集、訪問計画立案などを行いました。

【下期の活動方針】

スポーツの祭典・北京オリンピックも成功裏に終わり、日本ではゴルフ界に石川 遼君という、若い頼もしいスターが誕生いたしました。しかし、政治の世界は2代続けて総理大臣が突然辞職するなど混乱し、また経済情勢は昨年9月以降、サブプライムローンに端を発した金融不安が世界全体を不況のどん底に陥らせ、中小企業はもちろんのこと、世界の巨大企業も倒産し、失業率の増加など、まさにロータリーが発足した当時の政治・経済状況と同じような状態になってきております。

そんな中で、私たち一人ひとりが出来る事は何か、初心に立ち返り考え、委員会の皆様と協議しながら、下期を運営したいと思います。

具体的には、台南ロータリークラブ55周年事業に当クラブから訪問団を派遣・親善の増進、財団米山奨学会などの啓発と寄付の募集などを重点に行いたいと思います。

個々の委員会別に説明しますと、

国際青少年計画委員会は飯田満治委員長、佐々木秀也副委員長で、下期事業については、他委員会との合同事業を中心に、他の委員会事業への積極参加などで頑張りたいと思います。

財団奨学・米山委員会は、千住雅博委員長、武井洋一副委員長、鬼木和夫委員という上期と同じ強力な布陣で、上期に引き続きロータリー財団並びに米山奨学会の啓蒙とご理解、ご協力をいただく活動をすすめていく予定です。不況の中、皆様方のご協力をお願いいたします。

世界社会奉仕委員会は、中村徳裕委員長、梅村良輔副委員長、安部直樹委員という上期と同じメンバーで、他の委員会と協調しながら、委員会事業を推進したいと思います。

内容と致しましては、本年度も引き続き、

台南ロータリークラブ、ラホヤロータリークラブに「週報」「ロータリーの友」を送付し、姉妹クラブとのコミュニケーションを図りたいと思います。また、先ほど報告がありましたように、姉妹クラブであります台南ロータリークラブ創立55周年記念式典出席のため、会員13名に、2006年国際青少年交換学生の松永夕加さんを加えた14名からなる訪問団を結成し、2009年1月10日より（2泊3日 6名、3泊4日 8名）親善訪問を行いました。

—*—*—*—*—*—*—*—*—*—*—*—*—*—*—*—*

■会計

井手 孝邦 君
上半期決算報告



* 次回例会予告 *

卓話 (株)メモリード
相談役 松村 ^{はじめ} 一様
「ダメ・ゼッタイ・薬物乱用」

(今週の担当 高田 俊夫)

クラブ会報委員会

委員長	高田 俊夫	委員	田中 龍治・原口 増穂
副委員長	円田 浩司		才木 邦夫